

平成28年度事業報告

I 組織

1 会員数 165 団体 (平成29年3月31日現在)

2 役員数 (平成29年3月31日現在)

理事長 1名

副理事長 5名 (うち専務理事兼務 1名)

理事 25名

監事 2名

計 33名

3 職員数 (平成29年3月31日現在)

本部 61名

(うちJR西日本出向 1名、県職員兼務 55名)

石川県金沢観光情報センター他 13名 計 74名

4 事務局組織 (平成29年3月31日現在)

理事長 — 副理事長 — 事務局長 — 職員 73名 (うち石川県金沢観光情報センター他13名)
兼専務理事

5 会議

① 会計監査

日時 平成28年5月13日(金)

場所 石川県観光連盟事務局

出席者 監事2名

監査事項 平成27年度事業及び収支決算

② 第1回理事会

日時 平成28年5月24日(火)

場所 石川県庁内1109会議室

出席者 20名

審議内容 平成27年度事業報告及び収支決算報告 他

③ 通常総会

日時 平成28年6月15日(水)

場所 金沢商工会議所ホール

出席者 125名 (委任状含む)

審議内容 平成27年度事業報告及び収支決算報告
平成28年度事業計画及び収支予算 他

④ 第2回理事会

日時 平成28年9月28日(水)

場所 石川県立美術館講義室

出席者 24名

審議内容 平成28年度補正予算
教育旅行誘致実行委員会解散に伴う残余財産の受入れについて 他

⑤ 第3回理事会

日 時 平成 29 年 3 月 23 日(木)
 場 所 金沢商工会議所大会議室 AB
 出席者 22 名
 審議内容 平成 29 年度事業計画及び収支予算
 会費に関する規則の一部改正について 他

⑥ その他

日本観光振興協会総会、北陸三県誘客促進連携協議会等に出席

II 事業実施報告

1 事業活動収入

	H28 最終予算(当初+補正)	H28 決算
1) 経常収益	466,231 千円	447,681 千円
① 特定資産運用益	182,000 千円	148,778 千円
② 受取会費	13,824 千円	13,439 千円
③ 事業収益	79,046 千円	78,440 千円
④ 受取補助金	29,502 千円	51,966 千円
⑤ 受取負担金	158,898 千円	152,528 千円
⑥ 受取寄付金	431 千円	432 千円
⑦ 雑収益	2,530 千円	2,098 千円

2 公益目的事業

	H28 最終予算(当初+補正)	H28 決算
2 公益目的事業	446,820 千円	427,345 千円
1) 観光振興事業【公益事業1】	140,512 千円	138,471 千円
① 観光情報資料の作成・提供		
○総合パンフレット「ほっと石川まるごと観光マップ」作成・配付 (350,000 部)		
○繰り返し訪れる石川の観光ガイドブック作成・配付		
観光客のニーズや嗜好に応じて石川の魅力を提供するガイドブック		
・初めての観光客向け 「ちょっと石川」 (85,000 部)		
・リピーター観光客向け 「もっと石川」 (65,000 部)		
○ホームページ「ほっと石川旅ねっと」の運営		
石川の観光情報を広く国内外に発信するとともに観光情報のデータベース化により、正確な情報を速く、かつ多様な形態で提供 年間計 401,365PV		
○いしかわ観光旅ばすぼーとの発行 100,000 部		
○観光特使を活用した口コミ情報の発信 (ファンド事業)		
「ぐるなび石川県特設サイト」内に口コミ投稿機能を追加し、観光特使による旬の口コミ情報を発信		
・ぐるたびへ最新特集記事、人気体験プラン等を掲出		
・サイト内を検索できる検索窓を設置		
・観光特使への説明 (11/25 東京 67 名 3/23 金沢 65 名)		
○各施設等の詳細な情報を掲載した「観光の手引」の作成・配布 (2,000 部)		
○県内主要観光地の現地案内所を「i」マーク指定箇所として登録 (89 箇所)		
○観光広告宣伝事業		
旅行新聞など県外の主要新聞を活用した観光 PR を実施		

- ② 旅行会社に対する旅行商品造成へのアプローチ（ファンド事業）
- いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催
 - ・県内観光団体等によるプレゼンテーションの実施、個別商談会
大手旅行会社 8 社 31 名 地元参加 37 名 9/14
 - ・エクスカーショ
大手旅行会社 7 社 17 名参加（金沢ー加賀：7 名、金沢ー能登：10 名）9/15～16
 - 旅行商品造成に対する支援
県内周遊型の旅行商品を造成した旅行会社に対し助成 実績 6 商品 8,197 人泊
- ③ 松任谷由実氏を石川県観光ブランドプロデューサーに委嘱（ファンド事業）
- 多様な音楽文化の発信力を高めていくことが石川のブランド力向上に繋がるとして「石川ロックサミット」の開催を発案
 - ・立川直樹氏とともに「ユーミン トークス ロック」に出演 6/12
 - ・玉泉院丸庭園ライトアップ<ロックスパシャル>を開催 2/1～4、2/17～18、3/17～19
- ④ 観光案内所の運営
- 石川県金沢観光情報センター
観光案内、当日宿泊予約、県内観光地の PR イベントなどを実施
案内件数 579,655 件（うち、外国人 61,111 件）
 - 銀座アンテナショップ「いしかわ百万石物語江戸本店」
観光コンシェルジュ（3 名）による決め細やかな観光案内の実施
案内件数 19,743 件
 - 名古屋観光物産案内所
県の委託により、中京圏からの誘客を促進 案内件数 10,017 件
 - 能登の旅情報センターの運営
のと里山空港における観光情報発信拠点 案内件数 86,728 件
 - ほっと石川なにわ館（石川県大阪事務所に併設） 案内件数 4,963 件
- ⑤ お客様の声を活かすおもてなし向上事業
- 来県されたお客様のご意見は、良い意見・悪い意見を問わず業界全体で共有し、おもてなしの向上に迅速かつ柔軟に対応
サンプル数 2,502 件（H28, 4/1～H29, 3/31）
満足・やや満足 82.3%、普通 7.3%、不満・やや不満 4.9%
- ⑥ 観光物産展への出展
- 「いしかわ百万石物語展」の開催

第 3 回 そごう大宮店	9/13～19(7 日間)	(ファンド事業)
第 33 回 仙台・藤崎百貨店	9/22～27(6 日間)	(ファンド事業)
第 41 回 さっぽろ東急百貨店	10/20～26(7 日間)	
第 4 回 三越銀座店	1/18～23(6 日間)	(ファンド事業)
第 16 回 仙台三越百貨店	2/21～27(7 日間)	(ファンド事業)
第 4 回 川越・丸広百貨店	3/ 8～14(7 日間)	
- ⑦ 産学官連携による観光石川の次代を担う人材の育成
- 宿泊や交通など観光関連企業の若手経営者や中核人材等を対象とした「いしかわ観光創造塾」の開講に向け、カリキュラム、教材の作成及び受講生の募集

⑧ 観光振興事業

○おいであそばせ運動の推進

- ・ホスピタリティ向上事業

新幹線開業後多くのお客様をお迎えしている中で、おもてなしの重要性を再認識するため、民放4局のアナウンサー等による新幹線開業後のおもてなしの実態について座談会を実施 9/28 97名参加

- ・各種事業に対する助成

能登和倉万葉の里マラソン大会組織委員会、山代温泉研修会等への助成

○専門委員会の運営

5つの専門委員会を設置し、本県の観光振興を図るための意見交換等を行うとともに県等に対し観光施策の提案や要望を実施

能登地域委員会 9/9、事業推進委員会 9/12、金沢・白山地域委員会 9/12、

加賀地域委員会 9/13、運営企画委員会 11/8

平成29年度事業に対する知事要望 12/19

○観光土産品の推奨

観光土産品の開発や品質向上を図るため、推奨土産品をパンフレットやホームページに掲載し、広くPRを実施

審査会 応募総数 175点 推奨件数 174点

コンクール 知事賞 「涼菓 彩紙ふうせん」

株式会社鼓

コンクール 連盟理事長賞 「大吟醸ブラマンジェ」

株式会社Ante

コンクール 連盟理事長賞 「弁吉漬」

旭漬物株式会社

コンクール 物産協会賞 「金のバウム」

株式会社レグレット

○観光功労者(3名)、優良観光従事者(3名)の顕彰

○石川「道の駅」連絡協議会の運営

県内「道の駅」(24駅)の利用促進及び交流拠点としての情報発信機能を強化

・石川「道の駅」スタンプラリーの実施 6/20~11/30 184名参加

・道の駅スタンプ帳を作成、配付

○観光事業負担金

広域的な観光誘客のため北陸三県広域観光事業や山中節振興など6団体への事業負担金

○旅館産業の育成

石川県旅館ホテル生活衛生同業組合など3団体への助成

○保証資金制度の運営

石川県温泉旅館緊急経営基盤強化保証制度事業及び石川県温泉旅館経営革新支援保証制度事業に係る債権の管理など

H28 最終予算(当初+補正)

H28 決算

2) 観光キャンペーン事業【公益事業2】

258,284千円

246,553千円

(1) ほっと石川キャンペーン事業

① 首都圏等からの誘客促進

○首都圏や東北地方に向けて石川の旬の観光情報の特集したタブロイド誌の発刊
年4回 計200万部配付

○首都圏交通事業者を活用した情報発信(ポスター掲出)

【京王、小田急、京浜急行、江ノ電、京成、東武 6私鉄合計:16,247枚

(電車内15,380/バス車内300枚/駅構内567枚)】

- 首都圏交通事業者との連携による観光PRイベントの実施
京浜急行電鉄「上大岡駅」構内に観光PRブースを出展 11/14～16
- JR 東日本びゅう事業部とタイアップした情報発信
観光PR 中吊りポスターの掲出 (計 37,990 枚)
- 東京メトロビジョンにおける観光PR映像の放映 1/16～22
- ふるさと祭り東京への出展
平成 29 年 1 月東京ドームで開催された「ふるさと祭り東京 2017」に「食」と「祭り」をテーマにブース出展を行い、県産食材を使った食や物産品の展示・販売、祭りの実演、観光PR など魅力を発信
入場者数 (9 日間)・・・約 40 万人

② 関西圏・中京圏交通事業者とタイアップした情報発信

- JR 西日本グループ (日本旅行) とのタイアップ
関西・中京の主要店舗で石川PR コーナーを設置 10 月～3 月
特典付き旅行商品の造成・販売 (10 月～3 月出発日)
- 名鉄グループとのタイアップ (中京圏)
主要駅ポスター掲出、電車内中吊り広告、特典付き旅行商品の販売
- 阪急グループとのタイアップ (関西圏)
主要駅ポスター掲出、電車内中吊り広告、特典付き旅行商品の販売

③ 「ひやくまんさん」を活用したPR (ファンド事業)

「いしかわ百万石物語展」、「ふるさと祭り東京」など県内外で開催されたイベント等に出演して観光石川をPR

④ インターネットを活用した情報発信

- 大手旅行予約サイトや福利厚生事業にインターネット予約システムを活用する企業と連携した誘客プロモーションを実施
- 大手旅行予約サイトを活用した情報発信 85,133 人泊 (秋冬)
 - 大手福利厚生代行会社を活用した情報発信 15,902 人泊

⑤ MICE 誘致

石川県への旅行や宿泊を伴う会議等を計画する団体や民間企業に対する支援
助成実績 38 団体 9,676 人

(2) ようこそ加賀百万石の旅事業

① 北陸三県共同による広域キャンペーン

北陸三県と JR 西日本が一体となってキャンペーンやPR を実施し、三大都市圏から北陸への誘客を促進

- ・「日本の美は北陸にあり。」アフターDC の展開 (10 月～11 月)
- ・Japanese Beauty Hokuriku キャンペーンの展開 (12 月～3 月)
- ・観光素材説明会 大阪 10/27、東京 11/ 2、名古屋 11/7、福岡 11/30
- ・北陸三県美食フェア 東京 11/18 大阪 1/10～31
- ・招聘ツアー 旅行会社店舗社員 9/7～9 レジャー記者 12/4、5
- ・北陸カレッジ成果報告会 大阪 11/21
- ・北陸物語の発行 (年 4 回：各 23 万部(冬は 34 万部))
- ・旅行会社店頭社員用案内ツール「知恵袋」の発行 1,000 部

- ② 加賀・能登・金沢の観光魅力アップ事業（ファンド事業）
 地域ならではの魅力の磨き上げや誘客イベントの開催を支援
- 能登広域観光対策 北陸新幹線開業1周年「能登祭り」、「KAHOKU MUSIC FES 2016」の開催など
 - 金沢観光対策 「金沢アラウンドウォーク」の開催など
 - 加賀広域観光対策 「加賀の國 観光グランドキャブ」の導入支援、「加賀四湯博」の開催など

- ③ 北陸新幹線開業一周年記念イベントの開催（ファンド事業）
 “ロック”をテーマとした音楽イベント「石川ロックサミット」を開催
- ・ロック×OEK スーパーセッション 5/11 入場者数 約1,500人
 - ・鋤田正義展<SOUND&VISION ver.2>5/4~5/22、5/25~6/28 来場者数 29,467人
 - ・ユーミン トークス ロック 6/12 入場者数約571人(応募総数 3,652通)
 - ・「ギターサミット」(フィナーレ・イベント) 6/28 入場者数 約1,500人

- ④ いしかわスイーツ博の開催
 スイーツ（菓子）どころ石川を発信するため、いしかわスイーツ博2016を開催
- ・いしかわスイーツフェア 10/15、16 来場者数42,000人
 - ・石川スイーツコンテスト 応募者数 11校 13件
 知事大賞：日本菓子専門学校(東京都)「ORION(おりおん)」

- ⑤ 観光石川魅力アップの取り組み
- ウェルカムいしかわの推進
 県民総ぐるみで取り組む「おもてなし」の実践に向け、「観光おもてなし塾」や「おもてなし講座」等を実施
 - ・観光おもてなし塾 塾生 9名 2日間実施
 - ・おもてなし講座 23回、1,060人参加
 - 加賀百万石ウォークの実施
 四季ごとに各地の観光地を観光ボランティアが案内するためのパンフレットの作成やホームページを更新し隠れた魅力を発信 参加人数 55,980人
 - 百万石風情の旅
 - ・誘客プロジェクト 「体感！金沢の旅」の開催
 - ・雑誌への情報提供 旅行雑誌への金沢特集記事を掲載
 - ・広域観光ルートの造成支援 「金澤八家」ほか団体の活動との連携・支援
 - 教育旅行の誘致推進
 首都圏の学校をメインターゲットとしてセールス展開するとともに、誘致した学校の下見・本番の受け入れを行い、継続的な来県にむけた活動を実施
 - 学校直接訪問 首都圏 66校、関西圏 57校
 - 旅行会社訪問 首都圏 30社、関西圏 22社、アンケート 1,950校
 - 北陸三県誘致活動 首都圏修学旅行フェア 7/26 旅行会社 61名 地元 73名

H28 最終予算(当初+補正)

H28 決算

3) 海外誘客促進事業【公益事業3】 44,600千円 39,328千円

- ① 外国人旅行者の旅行動態調査
 石川県を訪れた外国人観光客の入国から来県、出国までの動態等を調査
 英語、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語、タイ語で実施、1,000サンプル

② 情報発信事業

多言語パンフレット 3 種を増刷し県内外の案内所等へ配付したほか、メールマガジンや Facebook による情報発信を実施

③ 海外大手インターネット旅行社を活用した個人旅行者の誘客（ファンド事業）

世界最大手の旅行予約サイトに特設ページを設け、石川の伝統、文化など質の高い魅力を発信（米、仏、豪、香港）

④ 東京都と連携した MICE の誘致（ファンド事業）

ミーティングプランナーを招へいし、現地視察による石川の魅力を組み合わせた旅程を提案したほか、MICE 見本市（スペイン）への出展、現地商談を実施 31 件

⑤ メディアを活用した誘客活動（ファンド事業）

海外メディアの在京特派員や海外の旅行会社などの誘客キーマンを招へいし、現地視察による石川の魅力を組み合わせた旅程を提案（欧、米、豪、中国）

⑥ 欧州における観光 PR 強化（ファンド事業）

フランスにおいて、観光誘客業務に携わる代理人を設置し、旅行会社、メディア等への観光情報の提供、商品造成の働きかけを実施

⑦ ランドオペレーターと連携した誘客活動（ファンド事業）

旅行商品造成、販売促進を図るため国内旅行社（ランドオペレーター）を招へいし、現地視察を通じて石川の魅力を組み合わせた旅程を提案

⑧ 海外富裕層誘客の促進（ファンド事業）

- ・欧米等の高級ホテル・レストラン組織「ルレ・エ・シャトー」の総会において本県の魅力を発信するとともに県内視察を受け入れ
- ・豪州では富裕層向け旅行会社を対象とした観光セミナーを開催

	H28 最終予算(当初+補正)	H28 決算
4) 公益目的事業共通	3,424 千円	2,993 千円
	H28 最終予算(当初+補正)	H28 決算
3 収益事業	1,011 千円	1,634 千円
石川県金沢観光情報センターの運営		
当日宿泊予約や手荷物配送サービス、バスチケット、ミールクーポンなどの販売を実施		
当日宿泊予約：2,182 人、手荷物配送サービス：7,383 件		
周遊バス乗車券販売：117,697 件、食事等クーポン販売：3,615 件		
	H28 最終予算(当初+補正)	H28 決算
4 法人会計	23,476 千円	10,978 千円
連盟運営費		
連盟運営に係る人件費、事務費等		

5 「ほっと石川観光プラン推進ファンド」造成 20,000,000 千円

北陸新幹線開業に向けたPR活動を展開するための「新幹線開業PR推進ファンド」を廃止し、新たに「ほっと石川観光プラン2016」に掲げる各種施策を財源面から後押しするため「ほっと石川観光プラン推進ファンド」を創設

なお、旧ファンドの原資である120億円については、県に100億円、市町に20億円をそれぞれ返還し、改めて県から150億円、市町から50億円の計200億円を5年間無利子で借り受けてファンドを造成

ファンドは、県債で運用。その運用益を活用して様々なソフト事業を展開し、新プランの着実な実現に向けた取り組みを実施